



Shell Alvania Grease HDX

シェル アルバニヤ グリース HDX

— 二硫化モリブデン入り、高性能極圧グリース —

シェル アルバニヤ グリース HDX は、高度に精製した鉱油をベースに、せん断安定性に優れたリチウム／カルシウム混合石けんを増ちょう剤とするグリースです。

シェル アルバニヤ グリース HDX は、特殊なリチウム／カルシウム混合石けんを増ちょう剤として使用し、厳選された基油（鉱油）と固体潤滑剤である二硫化モリブデンや特殊添加剤を使用した、高性能極圧グリースです。

シェル アルバニヤ グリース HDX は、高い極圧性が必要な、自動車や建設機械の各潤滑箇所等のメンテナンスフリーのグリース潤滑に使用し、長期間優れた性能を発揮する二硫化モリブデンを含む、長寿命極圧グリースです。

使用温度範囲 : シェル アルバニヤ グリース HDX 2 -10~120℃

■ シェル アルバニヤ グリース HDX の特徴

1. 機械的安定性に優れた、リチウム／カルシウム混合石けんグリースです

シェル アルバニヤ グリース HDX は、特殊なリチウム／カルシウム混合石けんを使用していますので機械的安定性が優れており、極圧、高せん断下においても、軟化流出が極めて少なく優れた潤滑性能を発揮します。

2. 潤滑能力が長時間にわたり持続します

シェル アルバニヤ グリース HDX は、固体潤滑剤としての二硫化モリブデンを含有しているため、油分が減少した後も潤滑能力を維持します。

3. 耐荷重性能が優れています

シェル アルバニヤ グリース HDX は、固体潤滑剤としての二硫化モリブデンとともに、特殊な極圧・耐摩耗剤を使用しているため、振動によるショック荷重や、高面圧下における鳴きやビビリ現象を抑制し、潤滑部分を強力に保護します。

4. 付着性が優れています

シェル アルバニヤ グリース HDX は、付着性を与える添加剤を加えていますので、潤滑箇所に強固に付着し激しい振動にもよく耐え、ゴミや水の潤滑部分への侵入を防止します。

シェル アルバニヤ グリース HDX 代表性状		
試験項目	試験方法	シェル アルバニヤグリース HDX
増ちょう剤		リチウム／カルシウム混合
外 観		黒 色
基 油 タイプ		鉱 油
混和ちょう度	JIS K 2220 7.	285
不混和ちょう度		280
滴 点 ℃	JIS K 2220 8.	188
銅板腐食 (100℃×24h)	JIS K 2220 9.	合 格
蒸発量 (99℃×22h) wt%	JIS K 2220 10.	0.40
離油度 (100℃×24h) wt%	JIS K 2220 11.	0.80
10万回混和安定度	JIS K 2220 15.	331

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2009-11)

シェル アルバニヤ グリース HDX の販売荷姿 :

400g×20 16kg ペール

■使用上の留意点

- ・給脂の際、機械の給脂口をきれいにし、新しいグリースを補給してください。出来るだけ機械を無負荷で運転しながら古いグリースが排出口などから出つくし、新しいグリースが出て来るまで十分に給脂してください。その後は、機械メーカーの指示を十分考慮し、定期的に給脂してください。
- ・石けん基の異なるグリースを混ぜると、性能低下がおこりますのでご注意ください。なお、同じ石けん基グリース同士の場合でも性能低下がおこることがありますので、異なる銘柄の混合使用はさけてください。
- ・グリースはゴミなどのコンタミネント(汚染物)が混入すると、取り除くことができません。そのまま使用した場合、軸受、ギヤなどの異常摩耗、破損の原因となりますので取扱いに十分注意するとともに容器の蓋をよく締め、直射日光のあたらない場所(屋内)に保管してください。



取扱上の注意

▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

主用途	グリース	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">△ 注意</div> 取扱上の 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用する等目に入らないようにしてください。 ●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用する等、皮膚に触れないようにしてください。 ●食べないでください。(食べると下痢、嘔吐します)。 ●容器を開ける時は、手を切るおそれがありますので、保護手袋を使用してください。 ●子供の手の届かない所に置いてください。 ●容器は切断・穴あけ・溶接等の加工、加熱及び加圧はしないでください。 爆発、引火等を起こすことがあります。	応急処置 <ul style="list-style-type: none"> ●目に入った場合は、直ちに清浄な水で刺激がなくなるまで十分に洗浄したのち、医師の手当てを受けてください。 ●皮膚に触れた場合は、水と石けんで十分に洗ってください。 ●飲み込んだ場合は、無理に吐かせず、直ちに医師の手当てを受けてください。
	廃油・廃容器の処置 <ul style="list-style-type: none"> ●処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理してください。不明な場合は購入先にご相談の上処理してください。 	
	保管方法 <ul style="list-style-type: none"> ●ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓してください。 ●直射日光を避け暗所に保管してください。 	

A-11-1